

市民憲章・宣言

わたくしたちは

常陸野にたつ ゆるぎない筑波と
霞ヶ浦のひろがりを ころろとして生きる
土浦の市民です

この郷土にはぐくまれる わたくしたちは

秩序ある さわやかな まちづくりをめざし
期待と ねがいをこめて

ここに 市民憲章をさだめます

1. たがいに信じ 助けあう

あたたかいところを そだてましょう

1. からだをきたえ 仕事にはげみ

あかるい家庭を きずきましょう

1. 自然を愛し 水とみどりの

きれいなまちを つくりましょう

1. 知性を高め 教養をつちかい

文化のみりを ひろげましょう

1. 伝統をふまえ 未来をみつめる

若い力を のばしましょう



市民憲章(昭和50年12月23日制定)・市章(昭和17年6月8日制定)

市の木・花・鳥

自然に対する市民意識の向上と潤いのある住みよいまちづくりを推進するため、市制施行45周年を記念して制定した(ポプラ・サクラ・ヨシキリ)と、旧新治郡新治村との合併により、新たに(ケヤキ・ウグイス)が加えられました。



ポプラ



ケヤキ

<市の木>

ポプラは生育が早い落葉高木で、霞ヶ浦湖畔にすらりと伸びて、水辺に映している樹影は「水と緑」の市のイメージに適しています。ケヤキは市内に広く分布し、無限の発展を思わせます。



サクラ

<市の花>

市内にはいろいろな品種のサクラが見られ、桜川、新川をはじめ亀城公園や乙戸沼公園などサクラの名所も多く、また、県の天然記念物に指定されている真鍋小学校のサクラは、明治40年に植栽され今なお美しい花を咲かせています。

このように、サクラは古くから市民に愛され、親しまれ、市と歴史的にも深いかかわりをもっています。



ヨシキリ



ウグイス

<市の鳥>

ヨシキリは霞ヶ浦周辺のアシ原などに生息し、その鳴き声は湖面に響きわたり、初夏の水郷情緒を盛り上げています。

ウグイスは市内全域に生息し、緑豊かな自然を表しています。

土浦市の変遷

編入時	編入町村及び内容
昭和15年11月	市制施行
23年 9月	朝日村の一部を編入
23年 9月	都和村を編入
29年11月	上大津村を編入
36年11月	大字菅谷の一部変更
56年 3月	阿見町住吉地区の一部編入
63年 9月	阿見町大字阿見の一部編入
平成18年 2月	新治村を編入
21年 3月	霞ヶ浦湖面境界決定による
26年10月	面積測定方法の変更による